

2 住宅の状況

(1) 住宅の構造

居住世帯のある住宅を住宅の構造別にみると、「木造（防火木造を除く）」は434,000戸、「防火木造」は1,944,700戸、「鉄筋・鉄骨コンクリート造」は3,651,900戸、「鉄骨造」は767,200戸となっている。なかでも、火災に弱い「木造（防火木造を除く）」は、減少を続けて50万戸を割り込んでいる。（表3、図3）

表3 住宅の構造別居住世帯のある住宅数

年次	総数	木造（防火木造を除く）	(単位：戸、%)					
			総数に占める割合	防火木造	鉄筋・鉄骨コンクリート造	鉄骨造	その他	ブロック造
昭和53年	3,812,000	1,201,600	31.5	1,567,200	947,800	…	25,100	70,400
58年	4,028,600	963,700	23.9	1,652,600	1,343,500	…	30,700	38,000
63年	4,304,900	844,400	19.6	1,637,400	1,743,200	…	41,800	38,200
平成5年	4,660,300	675,000	14.5	1,678,700	2,176,000	…	95,000	35,600
10年	4,941,700	718,800	14.5	1,581,200	2,532,100	…	81,300	28,300
15年	5,434,100	627,800	11.6	1,645,300	2,733,600	421,400	6,000	…
20年	5,939,900	538,600	9.1	1,668,200	3,100,600	621,700	10,900	…
25年	6,472,600	535,600	8.3	1,799,500	3,473,900	655,300	8,300	…
30年	6,805,500	434,000	6.4	1,944,700	3,651,900	767,200	7,600	…
平成25年～30年 増減数	332,900	△ 101,600	—	145,200	178,000	111,900	△ 700	…
平成25年～30年 増減率	5.1	△ 19.0	—	8.1	5.1	17.1	△ 8.4	…

注) 平成15年調査以降は「ブロック造」は「その他」に含まれる。

平成10年調査以前は「鉄骨造」は「その他」に含まれる。

図3 木造（防火木造を除く）の居住世帯のある住宅数の遷移

